

| 取り付けパーツ一覧 | 屋外・軒下ライン照明 | 電源内蔵

軒下

単位：mm () はスクエア型カバー

屋外・軒下照明器具の使用場所例と注意事項

■ 使用場所(例)



■ 屋外・軒下照明器具注意事項

- 直射日光がある場所では使用しないでください。LED器具、LEDモジュールの発熱や、FAXシリーズのLEDの寿命命の原因となることがあります。(H02シリーズ・FXAシリーズは直射日光があっても使用可能ですが、一時的な点灯を除き直射日光や西日の強い当たった状態で長時間使用しないでください)
- サウナや業務用浴室など常時高温多湿なところでは使用しないでください。
- 塩素を使用している水などに使用しないでください。(FAXシリーズを除く)
- 海の近くなどの塩害の影響を受ける可能性がある場所、温泉付近などの塩化カルシウムが発生する場所など、錆や腐食の発生する場所では使用しないでください。
- 水圧が強い浴槽などの場所では使用しないでください。
- 周囲温度は、LEDモジュールは-10℃～+35℃、LED器具は-5℃～+35℃ (S04-LED: -10℃～+35℃ S03-LED: +5℃～+35℃) の範囲で使用してください。
- 周囲温度が高温または低温の場合、特に寒冷地など、LEDモジュールの寿命命、不点灯、トラブルの原因となります。

照明器具の耐塩害について

屋外照明器具の耐塩害性能

屋外用の照明器具は、通常の使用に耐える耐食性を有していますが、特殊な環境で使用した場合は、短期間での劣化など不具合の可能性が高くなりますので、以下に示す環境下では「重耐食仕様」をご用ください。

■飛来塩分の影響地域
(JIL1001-2009 照明用テーパーボール (鋼製) 解説からの抜粋)



地域区分		飛来塩分量が鋼の腐食に影響を与えると 考えられる地域
日本海 沿岸部	Ⅰ	海岸線から20km以内
	Ⅱ	海岸線から5km以内
太平洋沿岸部		海岸線から2km以内
瀬戸内海沿岸部		海岸線から1km以内
沖縄		全地域

◆ 臨江府

- 上記に記載の海岸線からの距離は目安となっています。

域が拡大

4.1 使用する照明器具及び照明用ボールの材料に対する表面処理は、表1に示す塗料記号A～Gの中から塗料の特性を

地 形

明用ボールの材料及びその表面処理は、設置される地域で要

室など)

●塩害地域内(建物軒下など、塩害の影響を受けながらも雨水を受けない場所では、腐食が促進されるため定期的な塩分洗浄を行ってください。

耐久性に

影響を与えることがあるため、定期的な点検と適正な修理、交換を推奨します。

表 1 耐塩塗料特性表

原料 記号	原料名	塗装 方式	銀 箔	玻 璃	耐 電 化	耐 腐 蝕 性	劣 化 保 持 性	コ ス ト	ポ ー ル 塗 り 済 年 数
A	アクリル樹脂系塗料	噴付	●	●	○	○	○	○	7～10年
B	ウレタン樹脂系塗料	噴付	●	●	○	○	○	○	7～10年
C	ポリイソシアネート樹脂系塗料	噴付	●	●	○	○	○	○	7～10年
D	エポキシエポキシマレム樹脂系塗料	噴付	●	●	○	△	△	△	15～20年
E	フッ素樹脂系塗料	噴付	●	●	○	○	○	○	15～20年
F	アクリルシリコン樹脂系塗料	噴付	●	●	○	○	○	○	7～10年
G	フタリ重縮合系塗料	刷塗	●	○	○	○	○	○	7～10年

記号の意味は次の通り。●：適用可、☆：特優、◎：優、○：良、△：可

照明器具及び照明用ボールの耐塩害に関するガイド

一般社団法人 日本照明工業会 ガイド117:2010(抜粋)

1 目的

近年、港湾施設の整備や海浜公園の拡大などに伴い、塩害が予められた海岸付近に設置される照明施設が増大している。これら塩害が予想される地域に設置される照明器具、照明用ポール（照明用ポールには「アーム」も含む。以下同様。）	する箇所に設置する場合に特に配慮する。（白熱化と電線露出の光がさかなく、白土のような表面になる現象をいう。チョーキングともいう。） 注2 2連装規格は砂などは海からの風で絶えず吹付けられる場所に設置する場合は考慮する。
---	---

起因するトラブルが増加し、一般的な防錆対策以上の表面処理・材料指定などが必要となってきた。このガイドは、慎重により影響を受けるため、目安としての表現とした。

注4 一般的に、付付塗装された鋼材鋼骨の場合、設置後に塗装剥落

の影響を受ける地域に設置する。明暗設備に対して適切な防錆処理が施されるよう基本的な使用材料及び表面処理を規定するとともに、施工及び維持管理の要点を示し、耐塩害技術の向上に資することを目的とする。

表2 照明器具の材料及び表面処理

機能層 レベル	利用可能な材料	適用技術 (表1の技術記号)	備考
基板材	SUS304	A・B・C・E又はF	腐食系薬剤の場合、は溶け付く 腐食を要する。
	Al・Mg 合金、樹脂など	A・B・C・E又はF	
	銅材	A・B・C・D・E又はF	
		A・B・C・E又はF	
封 装	SUS304又は SUS430	A・B・D・E又はF	より高い信頼性を要求する場合 には、溶融銀めっき等、密着 を要する。
	Al・Mg 合金	A・B・C・E又はF	
	樹脂基板材	無適用	
	銅基板材	A・B・C・D・E又はF	
		A・B・C・E又はF	
	銅材	無適用	
配 線	銅材	A・B・C・D・E又はF	より高い信頼性を要求する場合 には、溶融銀めっき等、密着 を要する。
		A・B・C・E又はF	

表3 照明用ボールの材料及び表面処理

製品名 レベル	ボール材料	表示の記号(表1の記号)	備考	
競技用	SUS16 2/3A	A・B・C 又は F	より高い引張強度を要求される場合には SUS16 を採用する。	
	SUS304	A・B・C 又は F		
	アルミ合金	A・B・C 又は F		
	鋼材*	加硫鋼鉄のとき A・B・C 又は F 加硫鋼鉄のとき A・B・C 又は F		
射撃用	SUS324	A・B・C 又は F	より高い引張強度を要求される場合には、加硫鋼鉄のとき、炭素鋼を採用する。	
	アルミ合金	A・B・C 又は F		
	射撃用	鋼材*	加硫鋼鉄のとき A・B・C 又は F	
			加硫鋼鉄のとき A・B・C 又は F	

注* 鋼種、炭素量に依存して射撃用スチールボールの鋼種は、JIS1011「射撃用スチールボール（鋼製）」による。

注⁴¹ 通路、広場などに設置されるテーパーポールの表面処理は、JIL1001「照明用テーパーポール（鋼製）」による。

5 施工及び維持管理方法について

- a) 海に隣接した地域で、高床下などの雨水のたからない場所に設置された場合は、付着した塩分飛沫が雨水により洗い流されたため、腐食が促進されることとなる。定期的な清掃により塩分の洗い流し作業を実施する。
- b) 照明用ボールの地際部は腐食しやすいため、基礎を地表に必ず出し、勾配をつけるなど水切り対策を施すことが望ましい。
- c) 輸送、施工又は使用中に付いたキズは速やかに補修塗装を実施する。
- d) 照明用ボール基礎のコンクリート骨材中に塩分が含まれているよう配慮する。

6 その他塩害に対する留意点

- a) 開放タイプの照明器具では、塩分の付着によるソケット部などの絶縁低下に対する処置を考慮する。
- b) 密閉タイプの照明器具では、ランタム交換、清掃などメンテナンスの際に開閉する部分のバッキンの材質は、耐候性を考慮したものを選定する。
- c) 塩害地域で、かつ重工業地帯と重なる場合は、耐薬品性なども考慮する。
- d) 接合部に使用するボルト類は、溶融亜鉛めっきボルト又は SUS304 以上のものを使用する。